りそな総合研究所
RESONA

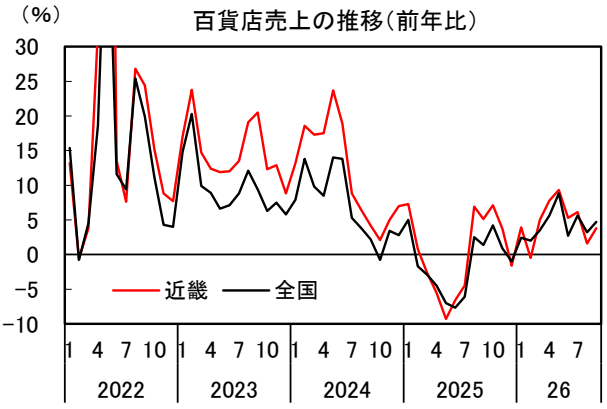
2026 年 11 月 5 日

関西の景気トピックス【消費関連（26 年 9 月）】

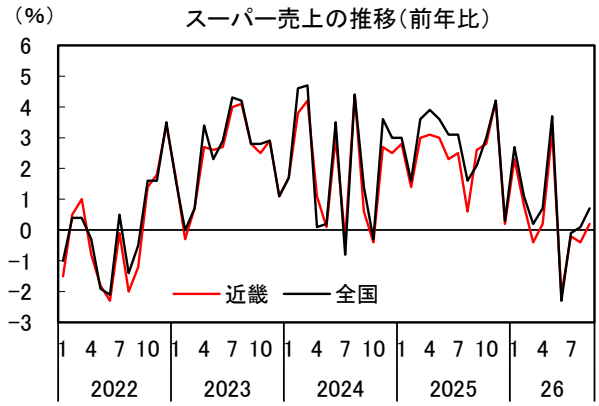
○ 26 年 9 月の百貨店売上（経済産業省）は前年比プラス 3.8%と 7 か月連続の増加となった。中国の渡航自粛が続く中、中国以外の訪日客の増加がプラスに寄与したものの、為替要因による前年の落ち込みに伴う反動増が一巡し、伸び幅は低調となっている。一方、スーパー売上の 9 月はプラス 0.2%とかろうじて前年は上回ったものの、節約志向の影響で低調な推移が続いている。

○ コンビニ売上（経済産業省）は、9 月は全店ベースで前年比プラス 0.5%と 4 か月連続の増加となった。ただし、百貨店と同様、売上の伸び率はやや低調な推移となっている。

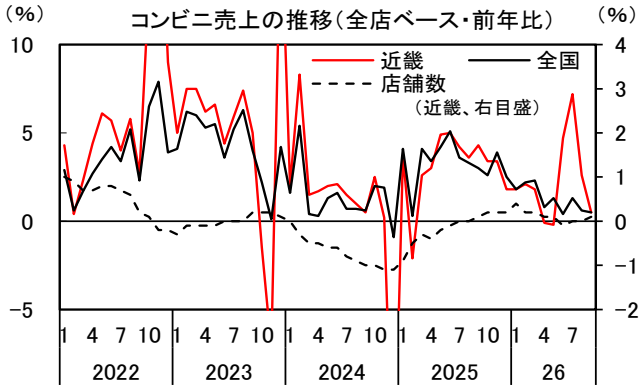
○ 4 月以降、売上が前年を大きく上回る傾向にあった家電については、9 月は前年割れとなった。2027 年問題による買換えの動きが続いていた、エアコンの購入が一服した影響が大きいとみられる。目下、耐久消費財については節約志向が強まっていることから、今後の推移には警戒が必要とみられる。



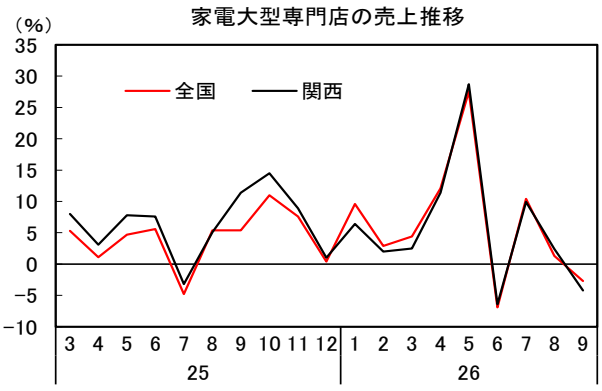
（出所）経済産業省「大型小売店販売状況」



（出所）経済産業省「大型小売店販売状況」



（出所）経済産業省



（出所）経済産業省「商業動態統計」

本件照会先：大阪本社 荒木秀之
TEL:06（4705）3635 mail:hd-araki@rri.co.jp